あんぜんだより

監修 全国学校安全教育研究会/東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石晃子先生



寒い季節には手はポケットに入れず、 手袋を使用して寒さを防ぎましょう

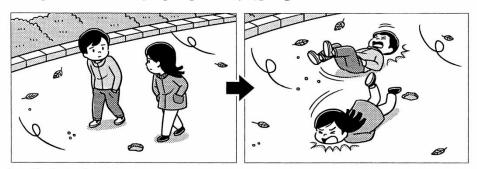
11月に入りました。そろそろ冷たい北風が吹き始めてくる頃です。 寒いからといって、手をポケットに入れたままで歩くことは危険で す。手が冷たい時には手袋をすることを子どもに教え、保護者の皆 さんが、子どもたちの手本となる姿を見せていきましょう。

てが つめたい ときは てぶくろを



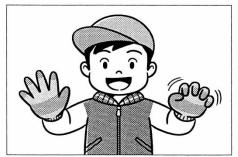
あぶないよ。てが さむい つめたい てぶくろを しようね。

ポケットに てを いれたまま あるくと どうして あぶないのかな?



ポケットの なかに てを いれたままだと あるきにくく なって ころんで しまうよ。それに ころんだ ときに てが だせないと あたまや かおに けがを して しまうよ。

てぶくろの あそぶ ときには えらびかた てぶくろを とる



じぶんの てに ぴったりと あった おおきさで ぜんぶの てつぼうで あそぶ ときには ゆびが しっかり うごかせる てぶくろを えらぼうね。



ブランコヤ ジャングルジム てぶくろを とろう。つけた ままだと てが すべるよ。

保護者の方へ
人は、歩く時や走る時に足の動きに合わせて腕を振ることで、体のバランスをとっています。寒いからといって、ポケットに手を入れたままでいると、そのバランス がとれずに転倒したり、転倒した時にとっさに手を突けず、頭や顔にけがをしたりする危険があります。寒い時は手袋をして、両手を自由に使えるようにしましょう。手袋は子ども自 身の手のサイズに合ったもので、すべての指が動かしやすいものを選びましょう。また、公園などの遊具で遊ぶ時は、手が滑ることを避けるために、手袋を外して遊ばせましょう。

12月号では「やけどへの注意」につい て取り上げます。